

リウマチだより

VOL.9 案内版 2024年4月1日発行



リウマチ科みやもと 院長 宮本茂輝

〒526-0034 滋賀県長浜市弥高町269番

TEL: (0749)53-3887 / FAX: (0749)53-3877

URL: <https://rheumatoid-arthritis-miyamoto.jp>



↑
ホームページは
こちらか

🌸 リウマチ豆知識 🌸

『ビスホスホネート (BP) 製剤を始める前に、そして始めてから留意すべきこと』
(薬剤関連顎骨壊死: MRONJ)

本邦での関節リウマチ患者さんは70~100万人に対して、骨粗鬆症患者さんは約1300万人と言われており、骨粗鬆症は common disease の代表疾患です。骨粗鬆症診療は骨粗鬆症学会認定医や整形外科医だけで完遂できるものではなく、婦人科やグルココルチコイドを扱う全ての医師、また開業されている内科の先生方の協力が不可欠になります。

開業されている内科の先生方の中で、ビスホスホネート (BP) 製剤を処方されたことのない先生はほとんどおられないと思いますが、気になるのは BP 製剤が漫然と投与されているケースが見受けられるという点にあります。ここでは BP 製剤、特に薬剤関連顎骨壊死 (MRONJ) に焦点を当てお話をさせていただきます。

骨粗鬆症診療で使用される窒素含有 BP 製剤には、アレンドロン酸 (ボナロン®・フォサマック®)、リセドロロン酸 (ベネット®・アクトネル®)・イバンドロン酸 (ボンビバ®)・ミノドロロン酸 (ボノテオ®・リカルボン®)・ゾレドロロン酸 (リクラスト®) があります。ゾレドロロン酸は聞きなれない先生も多いかもしれませんが、年1回投与の点滴静注製剤です。

『薬剤関連顎骨壊死の病態と管理: 顎骨壊死検討委員会ポジションペーパー2023 (以下ポジションペーパー2023)』の中では、以下の3項目を満たした場合、薬剤関連顎骨壊死 (MRONJ) と定義しています。

- ① BP や Dmab (デノスマブ: プラリア®) 製剤による治療歴がある。または血管新生阻害薬、免疫調整薬との併用歴がある。
- ② 8週間以上持続して、口腔・顎・顔面領域に骨露出を認める。または口腔内、あるいは口腔外から骨を触知できる瘻孔8週間以上認める。
- ③ 原則として、顎骨への放射線照射歴がない。また顎骨病変が原発性がんや顎骨へのがん転移でない。

MRONJ の詳細については紙面の都合上割愛致しますが、

・ARA (BP 製剤と Dmab) の投与開始前に、必要な侵襲的歯科治療を終えていることは MRONJ の発症予防に効果的である。



(うらへ)

・ARA 投与開始前の歯科治療では、顎骨の感染性疾患は可能な限り取り除いておくことが重要で、抜歯をはじめとする侵襲的歯科治療は、可能な限り ARA 投与開始前に終えておくことが望ましい。とポジションペーパー2023 には記載されており、「BP 製剤および Dmab 製剤治療開始時の歯科紹介は極めて重要と考えられ、強く推奨される。」とも述べられています。

関節リウマチ患者さんは骨粗鬆症を合併することが多いため、当院では近隣の病院と DXA 連携（2023 年は 73 件）を行いながら骨粗鬆症診療にも力を入れております。当院では、BP 製剤や Dmab、ロモソズマブ（イベニティ®）投与開始前には、ポジションペーパー2023 に則り、全例で以下のように近隣歯科医院宛の診療情報提供書を記載し、投与開始可能かどうかを判断しています。

『骨粗鬆症のため、今後 BP 製剤やデノスマブ（プラリア®）などの骨吸収抑制薬投与を検討しております。薬剤関連顎骨壊死（MRONJ）予防のため、口腔内衛生状態を評価いただき、抜歯等の侵襲的歯科治療を要するようであればそちらを優先いただきたいと思いますので御高診のほど何卒宜しくお願い申し上げます』

また、長期に亘る BP 製剤の投与で MRONJ の発症リスクが増加するとの報告が複数あります。皆さん、患者さん毎の BP 製剤開始時期をきちんと把握されていますでしょうか？当院では BP 製剤開始時期を必ずカルテに記載しております。約 1-2 年毎に DXA 法にて骨密度を評価し、BP 製剤開始 5 年（リクラスト®は 3 年）経過した時点でリスク（MRONJ など）/ベネフィット（骨折予防効果）バランスを勧告し、さらに BP 製剤を継続するかどうか判断しています。



今回は書きたいことがたくさんあり過ぎてうまくまとまりませんが、

- ・BP 製剤や Dmab を投与する前には必ず、歯科受診をしましょう！
- ・これらの薬剤投与中は、必ず定期的に歯科に通院しましょう！

🐰米原学びあいステーションにて講演しました！🐣

3月13日、米原学びあいステーションにて、関節リウマチおよび骨粗鬆症に関する講演を行いました。昨年6月にも同様の内容で講演させていただきましたが、今回は前回は上回る50名以上の方に参加いただきました。皆さんのニーズにどこまでお応えできたのかわかりませんが、皆さんのこれからの日常生活の一助になれば幸いです。

次回は6月8日、ビバシティ彦根での講演会&相談会を企画しております（別紙参照ください）。どなたでもご参加いただけます。



診察を

ご希望の方は・・・

★まずは当院までお電話ください！★

(0749) 53-3887

※ 予約優先制です。（予約をお取りする日時を調整して、待ち時間削減に努めております。）

※ 初診の方も予約をお取りすることが可能です。お気軽にお問い合わせください。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~16:00	●	●	●	—	●	◆	—

